

報道関係者各位
プレスリリース



2017年11月23日
株式会社 円谷プロダクション

『劇場版 ウルトラマンジード つなぐぜ! 願い!!』
2018年3月10日(土)全国ロードショー決定
ゲストキャストは“特撮初出演”本仮屋ユイカが決定!
主題歌は May J.が担当!!

株式会社 円谷プロダクション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：塚越隆行、以下「円谷プロ」）が制作し、2017年7月から放送中の『ウルトラマンジード』の劇場版が、2018年3月10日(土)より公開決定、本作のティザービジュアルが解禁となりました。（配給：松竹メディア事業部）

2017年7月から放送中の円谷プロダクション制作シリーズ最新作『ウルトラマンジード』。主演には濱田龍臣（「怪物くん」「龍馬伝」ほか）、メイン監督に坂本浩一（「仮面ライダーフォーゼ」「スペース・スクワッド」ほか）、シリーズ構成・脚本に小説家の乙一（「ZOO」「暗いところで待ち合わせ」ほか）を迎え、メインキャラクターの声に、宮野真守、小野友樹、三森すずこ、潘めぐみ、浅沼晋太郎ら大人気声優陣をキャスティング!! テレビシリーズ情報解禁時にはYahooトップページ掲載& Twitterトレンドランキングに1位ウルトラマンジード、3位乙一、4位濱田龍臣がランクイン、放送前から特撮ファンだけでなく幅広い層で大きな話題となりました。



シリーズ史上唯一の「悪に堕ちたウルトラマン」ウルトラマンベリアルの子を受け継ぎ、ウルトラマンジードに変身する主人公・朝倉リク（濱田龍臣）の己の運命との戦い平凡なサラリーマンと一体化した若きヒーロー・ウルトラマンゼロ（小澤雄太）との共闘、ベリアルに忠誠を誓う 謎のライバルの登場など、複雑に絡み合った重厚なストーリー・世界観も魅力です!

『劇場版 ウルトラマンジード つなぐぜ! 願い!!』の舞台は、沖縄! 詳細は後日解禁となります。ぜひ本作にご期待ください!

■ 作品情報

タイトル：『劇場版 ウルトラマンジード つなぐぜ! 願い!!』
公開表記：2018年3月10日(土)全国公開
コピーライト：©劇場版ウルトラマンジード製作委員会
配給：松竹メディア事業部

【本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社 円谷プロダクション Web お問い合わせ

<http://www.tsuburaya-prod.co.jp/contact-us/>

★劇場版のオリジナルゲストキャストは、特撮初出演！女優・本仮屋ユイカに決定！

NHK 連続テレビ小説「ファイト」や TBS「王様のブランチ」出演の女優・本仮屋ユイカが特撮初出演を果たし、劇場版の舞台となる沖縄で、沖縄の伝承、風俗などに詳しい女性ガイド役だが、実は古代から地球で暮らしてきたクシア人、比嘉愛流（ひが・あいる）役として出演！

【本仮屋ユイカ コメント】

●出演が決まったときの気持ち

驚きました。まさかこんなに大人になってからウルトラマンに出られることになるなんて！とても嬉しく、光栄です。

●役柄や沖縄の撮影

初めての宇宙人役。地球を愛し、憂い、その尊さを訴えるセリフを美しい沖縄の地で言えたことがとても幸せでした。そして、リクんに自分を信じるように、と励まし導くシーンでは、観てくださる人にもそのメッセージが伝わるように祈りを込めました。アイルという、神聖な役を使命感をもって演じることができたのはとても誇らしい気持ちでした。

●特撮初出演について

最初は不思議な感じがしました。

まだ見ぬ怪獣を想像しながら動いたり、アクションをしたり、戸惑いましたがとてもいい経験になり、感謝しております。



★劇場版主題歌は、May J.に決定！

圧倒的な歌唱力とパワフルかつ繊細な歌声、そして前向きでポジティブなメッセージが幅広い世代から支持を受けているアーティスト、May J.。

【May J. コメント】

世代を超え、今でもたくさんの人達を魅了し続けているウルトラマンはいつまでも日本を代表する作品だと思います。そして今回私がウルトラマンの曲を歌わせて頂けることになり、信じられない気持ちと共にとても光栄です！小さい頃テレビで見ている、小学生の時に男の子のお友達にウルトラマンのフィギュアをプレゼントしたことを覚えています。ウルトラマンの強さや優しさは男性だけでなく、女性にも勇気をくれると感じています。ウルトラマンのように、私もたくさんの方に笑顔をお届けできるよう心を入れて歌わせていただきたいと思います！



【May J. プロフィール】

日本、イラン、トルコ、ロシア、スペイン、イギリスのバックグラウンドを持ち多彩な言語を操るマルチリンガルアーティスト。幼児期よりダンス、ピアノ、オペラを学び、作詞、作曲、ピアノの弾き語りをもこなす。圧倒的な歌唱力とパワフルかつ澄んだ繊細な歌声、そして前向きでポジティブなメッセージが共感を呼び、幅広い世代から支持を受けている。2006年7月12日ミニアルバム「ALL MY GIRLS」でメジャーデビュー。記録的な大ヒットで社会現象にもなった、2014年公開のディズニー映画「アナと雪の女王」の日本版主題歌を担当。同年の第65回紅白歌合戦に初出場。2015年1月には自身初となる、日本武道館の単独公演を開催。

最新作となる10枚目のニューシングルは、デュエットに母と慕う八代亜紀、作詞・作曲・編曲に姉のようなアンジェラ・アキを迎えた、母と娘の絆、家族の愛を歌った「母と娘の10,000日 ～未来の扉～」を2017年5月24日にリリース。2017年5月13日～2017年7月30日にかけて全国12か所をまわるライブツアー開催。2017年10月25日に3年振りとなる8枚目のオリジナルアルバムを発売。